

静岡県および御前崎市による津波対策工事ほか追加工事の 点検および確認について(第104回)

2021年6月23日

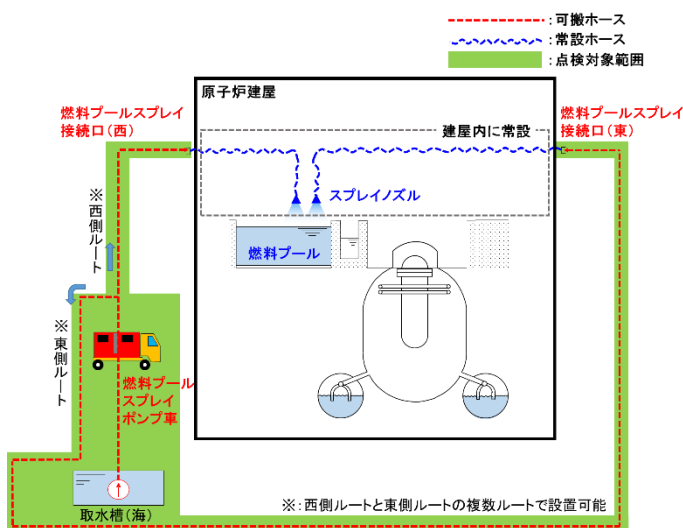
本日、当社が実施している津波対策工事ほか追加工事(注)について、御前崎市の立ち会いの下、静岡県による点検を受けましたので、お知らせします。

今回は、屋外に配備した燃料プールスプレイ系の可搬ホースおよび燃料プールスプレイポンプ車について確認いただきました。燃料プールスプレイ系は、使用済燃料貯蔵プール(以下、「燃料プール」という。)の水位が異常に低下した場合に、燃料プールへ注水するためのシステムであり、原子炉建屋内に常設するスプレイノズルと常設ホースに可搬ホースを接続して、取水槽から海水をスプレイ状に送水します。

静岡県から「燃料プールスプレイ系の可搬ホースと燃料プールスプレイポンプ車について、現場確認および書類確認をおこなった。本日の点検で、中部電力の計画どおりに実施されていることを確認した。本設備は実際に重大事故が発生した際の最終手段として使用する設備であるため、使用しなければならない際には確実に対応できるように、訓練を重ねていただきたい。」との講評をいただきました。

御前崎市から「燃料プールスプレイ系の可搬ホースと燃料プールスプレイポンプ車について、現場確認および書類確認をおこなった。本日の点検で、計画どおりに配備がなされていることを確認した。今後、建屋内の工事も続くため、引き続き安全に工事を進めていただくようお願いする。」との講評をいただきました。

また、静岡県から「次回の点検は、2021年8月4日に実施予定である。」旨の連絡がありました。



燃料プールスプレイ系概要図



燃料プールスプレイポンプ車および
可搬ホースの点検の様子

注 自主的に取り組んできた重大事故対策や、2013年7月に施行された原子力規制委員会の新規規制基準を踏まえ追加した対策工事などのことです。

(これまでにお知らせした内容は、[こちら](#)でご覧いただけます。)

以上